

摂食障害研究

被験者募集

摂食障害には主に

神経性やせ症、神経性過食症、過食性障害があります。

神経性やせ症では顕著にやせていても、食事量を制限したり、嘔吐や下剤を使用して体重の増加を防ぎます。

神経性過食症では、食をコントロールできずに食べ続けますが、嘔吐などで体重の増加を防ぐ行動も見られます。

どちらも9割以上が女性です。

千葉大学では、摂食障害の方へ脳画像と遺伝子の研究参加のご案内をしています。

【参加基準】

- BMI 15～40の摂食障害患者の方
- 医療機関にて治療を受けている方
- 16歳以上

【検査内容】

- アンケート（60分程度）
- 心理面接（120分程度）
- MRI脳画像検査（60分程度）
- 採血（遺伝子検査）・体組成測定（10分程度）

ご協力いただいた方には負担軽減費をお支払いいたします

【担当者】

千葉大学子どもこころの発達教育研究センター
鎌下莉緒、沼田法子、吉田斎子、平野好幸
清水栄司（研究代表者）

<https://www.cocoro.chiba-u.jp/recruit/ed/>

「MRI脳画像の撮影協力」をご覧ください



CHIBA UNIVERSITY

本研究で得られた個人情報、試験中十分に配慮のうえ保管され、試験終了後に一定期間保管したうえで、裁断もしくはデータ削除ソフト等により適切に破棄されます。